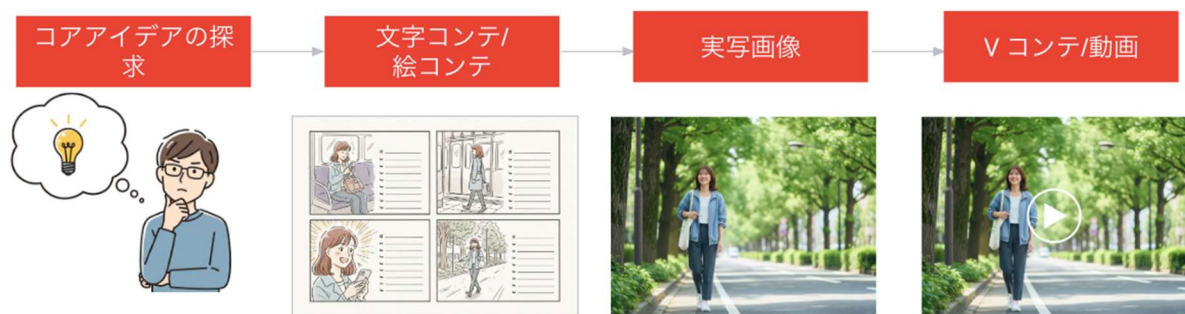


**博報堂 D Y ホールディングス、REVISIO の広告視聴質データを活用した
生成 AI による「CM 企画&映像 (V コン) 自動生成ツール」を開発、社内 PoC を開始**

株式会社博報堂 D Y ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：西山泰央、以下 博報堂 D Y ホールディングス）の研究部門である「Human-Centered AI Institute (HCAI)」は、REVISIO 株式会社（以下 REVISIO）が保有する広告視聴質データ※を活用した「CM 企画&映像 (V コン) 自動生成ツール」を開発しました。本ツールは、博報堂 D Y グループの株式会社博報堂（以下 博報堂）のマーケティング知見と、アンドデジタル株式会社（以下 アンドデジタル）の生成 AI 技術も組み合わせて開発されており、CM 制作工程での有効性を検証するために、社内 PoC（概念実証）を開始いたしました。※広告視聴質データ：人体認識技術搭載のセンサーを使い、1 秒単位で生活者のテレビ画面への注視状況を計測・数値化した REVISIO が提供する独自データ。

AI を使った CM 制作フローを丸ごと WEB ベースのシステム化

アイデア生成 → コンテ生成 → 画像生成 → 動画化までを一気通貫で再現



これまで CM 制作の工程において、生活者の広告注視を得るためのアイデア発想やそのための分析、提案のための CM 企画資料やコンテ（絵コンテ、映像コンテ）作成を手作業で行うことに膨大な時間を要していました。本ツールでは REVISIO の保有する広告視聴質データと、博報堂 D Y グループのマーケティング知見と最新の AI 技術を融合することで、その課題を解消し、業務効率化はもちろんデータに基づいた CM 制作の提案力強化を実現します。

「CM 企画&映像 (V コン) 自動生成ツール」機能

● **クリエイティブ視点を取り入れた企画・字コンテ自動生成**

博報堂のクリエイティブディレクター独自の発想手法・切り口やマーケティングノウハウを学習させた生成 AI により、示唆に富んだキャッチコピー案の生成から、CM 企画・演出構成、さらには細かく尺で割った字コンテの生成までを自動化。

● **広告データの効率的な活用・分析**

REVISIO が保有する生活者の広告視聴質データに基づき、注目を集めた広告の特徴を形式知化したデータをもとに成功要因を分析。新たなクリエイティブへの活用が可能。

● 映像（V コン）などのコンテを自動生成

アンドデジタルの生成 AI 技術により、生成された企画案や字コンテに基づき絵コンテを自動生成し、最終的に企画意図に沿った映像（V コン）などを自動生成します。これにより、企画初期段階での多様なクリエイティブ案の迅速な検討が可能になります。

1

2

3

4

文字コンテ メインビジュアル 絵コンテ 動画

< 戻る

この動画で決定 >

AIが作成したVコンテです。完成イメージに近い映像を確認できます。

全ての動画を生成

	文字コンテ	絵コンテ	動画生成プロンプト	動画
1	【シーン1】 シーン1：近未来の、無駄のない洗練された部屋。アジア人男性（30代）が朝目覚めると同時に、部屋のAIが自動で稼働を開始。 コーヒーメーカーが香り高いコーヒーを最適な温度で淹れ、スマートスピーカーが今日のニュースを簡潔に読み上げます。 壁面のディスプレイには、今日のタスクや予定が最適化された形で表示されます。 カメラは、次々と連動する家電やデバイスの動きを滑らかに追い、AIによる「最適化された日常」を視覚的に表現します。		男性がコーヒーマシンを触る。	
2	【シーン2】 シーン2：アジア人男性は、AIが提示した「最適化された通勤ルート」に従って、清潔な街並みの中を歩いています。 周囲の人々も皆、各自のデバイスに導かれるように規則正しく動いています。 彼の表情は無表情で、全てが決められた通りに進む日常に疑問を抱いていない様子。 カメラは彼の足元からゆっくりと引き、都		男性がスマートウォッチに表示された通勤ルート歩いている。	

博報堂D Yグループでは、2024年4月に社内外でのAIの先端研究や技術開発を推進する「Human-Centered AI Institute（HCAI）」を設立いたしました。HCAIを中心にグループ各社の協働によって、企業や生活者に対して貢献するAI活用による「人間の創造性の進化・拡張」を目指した取り組みを行っております。AIを人の創造性を拡張する「パートナー」と捉え、広告・マーケティング領域における新たなソリューションの研究を進めており、本件もこのビジョンを具現化する重要な一歩となります。今後も最先端のAI技術を積極的に取り入れ、データとクリエイティブの融合による新たな価値創造を通じて、クライアント企業のマーケティング活動を強力に支援してまいります。

<アンドデジタル株式会社概要>

社名：アンドデジタル株式会社

代表者：代表取締役 津田 翔平

所在地：東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 19F

設立：2015年3月（2021年7月1日よりアンドデジタル株式会社へ社名変更）

筆頭株主：ソウルダウト株式会社（博報堂D Yグループ）

URL：<https://anddigital.co.jp/>

事業内容：中堅・中小企業向けのDX支援

<REVISIO（リビジョ）株式会社概要>

社名：REVISIO 株式会社

代表者：代表取締役 郡谷 康士

所在地：東京都千代田区大手町一丁目6番1号大手町ビル

設立：2015年3月6日

URL：<https://revisio.co.jp/>

事業内容：テレビを対象としたメディアリサーチ、テレビCM・番組の効果測定分析サービスの提供

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR室 倉品・塚田

koho.mail@hakuhodo.co.jp